

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和3年3月12日（金曜） 13時30分～15時00分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室他
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 清水特別参与・山本特別参与 (職員等)： 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長、広報担当課長代理）
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	(令和3年度広報担当の取組みについて) ・印刷物とホームページでは、異なるコミュニケーションの側面があることを意識しておいた方がいい。印刷物は「伝わる」でいいが、ホームページは双方向のコミュニケーションや対話のチャンネルになりえるものである。 ・「何のため」の広報かをしっかりと理解してからコミュニケーションを取りに行くこと。そうすることで、どこまでいったら成功とするかの出口の基準を決められる。「伝わっているか」の評価軸を見つけることが重要。 ・動画制作については、完成度より伝達度が重要であり、制作に重きを置き過ぎないのがいい。 ・情報共有の取組みについては、聞きにくいことを聞けるような雰囲気作りや、現場の担当者のやりがいを育てることが大事。 ・情報共有することでモチベーションが上がることもあり、健全なる競争意識で、人材も育つし、部署も育つ。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	山本特別参与はウェブ会議により出席
関係所属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当